

ここが聞きたい！ 一問一答

個人質問
10人



12月定例会
で行われた
一般質問の様子を
お伝えします

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、市民の皆さまの声や自身の考え方をもとに、市長や教育長などに方針や課題、成果を問うものです。

質問ルール

代表質問
質問時間

20分+
会派人数
×5分

個人質問
質問時間

1人
30分以内

質問回数

回数制限
無し

次回は
3月
定例会

おねがい

ここでは、紙面の都合上要約して掲載しています。
質問の様子はHPでも会議録及び動画を公開して
います。

※動画は定例会から約1か月後に公開します。

次回質問日(予定)

3月	6日(土)	代表
	9日(火)	個人
	10日(水)	個人
	11日(木)	個人

9時30分が5!

市長 笠岡市で救急艇を建造し消
防組合に貸与すること、また、運
航は消防組合が行うこと、さらに、
船長の人件費は笠岡市が負担する

議員 救急艇は、笠岡市が建造、
維持管理、運航し、救急隊員を消
防組合に協力依頼すると思ってい
た。先日の組合議会で、組合の管
理者である笠岡市長の「船は笠岡
市が建造し、運航・運営を組合に
委託する」との発言に対し、他市
町の副管理者からは「島民の命を
守るのは当たり前だが、経費の問
題等が、はっきりしないとゴーサ
インは出せない」、「船は笠岡市で
用意し、運航経費、船長の人件費
は笠岡市で持っていた。消防
署員の人件費は、陸地も島も一緒
だ」との発言があった。組合議会
での理解は万全と言えるのか。

救急艇導入について一部事務組合
(笠岡地区消防組合)の理解を問う



はらだ
原田てつよ議員

※他に「手話言語条例制定後の取
組」について質問をしました。

副市長 委託という言葉を管理者
が使ったので勘違いされたと思っ
ている。組合議会後に確認し、ご
理解をいただいている。

笠岡市・里庄町相談支援
センターの充実を問う

ことなどをしっかり説明する。

